回　覧

留　　企　　号
令和　８年　７月２１日

各　　位

留寿都村長　　佐　藤　ひさ子
【公印省略】

村政懇談会における村民からの要望等に対する回答（経過報告）について

日頃より村行政に対し、ご協力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和７年度の村政懇談会につきましては、令和７年10月下旬から12月上旬にかけて村内10か所で開催させていただき、皆様からいただいた要望や意見等に対する回答について、令和８年２月５日付けの地区回覧にてお知らせしたところですが、回答内容のうち、後日検討するとしていた項目につきまして、その後の対応状況を別紙のとおり整理しましたのでお知らせします。

今後とも村政へのご理解とご協力をお願いいたします。

担当者
企画観光課企画係長　　福　島　玲　央
TEL0136-46-3131（内線 132）　FAX0136-46-3545
e-mail　fukushima-r@vill.rusutsu.lg.jp（個人）
s-kikaku@vill.rusutsu.lg.jp（課）
電子メールでお問合せの場合は不在の場合もありますので、出来るだけ課宛に送信してください。

令和７年度　村政懇談会

村民からの要望等対応状況【経過報告】

村民からの要望等対応状況

NO	担当課	地区名	懇談会実施日	区分	意見、要望	村としての考え、対応等 (R8.2.5回答内容)	回答日以降の経過等
1	建設課	女性	10月27日	水道料金	値上げ後の水道料金は決まっているのか。	現在、様々な方法で試算を行っており、検討中です。	改定案については概ね決定し、ホームページ及び広報紙等を通じて引き続き情報発信を行ってまいります。
2	企画観光課	登合同	11月6日	宿泊税	宿泊税の収入見込額と使途は。	収入額は6,000万円ほどを見込んでいます。使途については、これから協議を行うこととしています。	５月に宿泊事業者と使途事業について意見交換を行いました。今後事業者の要望を調整し次年度に向け事業を検討してまいります。
3	農林課	向丘	11月10日	有害鳥獣	アライグマが増えている感じがする。電気牧柵にも限界がる。そろそろ次の策を考えてほしい。	有害鳥獣対策については、電気牧柵の導入経費補助や箱わなの設置により対応しているところですが、捕獲数より繁殖力が上回っているため、増加しているのが現状となっております。今後も箱わなの設置等については、継続して事業を実施してまいります。また、令和７年度より狩猟免許の取得経費の補助制度を新設し、捕獲者の増加による捕獲数の向上を目指しており、自身の圃場を熟知している農業者が直接わなを設置することで、効果的かつ迅速に捕獲を行えることから、狩猟免許の取得を併せて推奨しております。	有害鳥獣対策に係る予算について、農業者補助として音響機器購入費に対する補助制度を新規で追加しました。今後も継続して対策を検討します。
4	農林課	向丘	11月10日	有害鳥獣	以前に川に沿って電気牧柵を設置したらよいのではと提案したが、予算の関係で断られた。	河川に沿って、村として電気牧柵を設置及び管理することは人員的にも困難です。捕獲を主体とした資格取得等の支援について補助事業を拡充してまいります。	有害鳥獣対策に係る予算について、農業者補助として狩猟免許取得経費の補助を継続し、新たに猟銃等の購入に係る経費の補助を追加して捕獲を図ります。
5	農林課	向丘	11月10日	有害鳥獣	旧村営牧場内にシカがたくさんいる。付近の道路に飛び出してきて危ない。旧村営牧場の管理次第で向丘地区のシカによる被害が変わると思う。	旧村営牧場については、村の管理ではなく、個人、団体、事業者等に引き続き牧場として使用していただきたいと考えています。牧場として使用することでシカの出没頻度の減少を図ります。	村内事業者及び農家に牧場敷地として新規に土地の貸付を実施しました。牧柵設置等により入牧に時間を要していますが、これにより放牧、採草地として活用が図られ、侵入してくるシカの出没頻度の減少が図られる見込みです。
6	教育委員会学務課	北四線	11月13日	義務教育学校	義務教育学校後、現在の中学校校舎はどうするのか。	用途を変更し、継続して使用するとしても、大規模改修が必要であり多額の費用を要することが想定されます。改修、解体など様々な選択肢を排除することなく慎重に検討を進めていきます。	左記の記載内容と同様に、継続して慎重に検討を進めていきます。
7	企画観光課	北四線	11月13日	風力発電	風力が動いてないと聞いた。寄附金はどうなるのか。	送電線に問題が発生したが、事業者において復旧作業を行い現在は稼働中です。寄附金については、当初の予定通りもらえることとなっています。	当初の予定通り寄附金として5,000万円を受領しています。
8	農林課	南二線	11月28日	国営農地再編整備	これから本格的に動くと思うが、村が間に入ってしっかり調整してほしい。	国営農地再編整備事業の地区調査への採択に向けて、村として事業推進を行い農家との調整を行ってまいります。	国営農地再編整備事業の地区調査への採択に向けて、引き続き村として事業推進を行い農家との調整を行ってまいります。
9	企画観光課	三ノ原町内会	11月28日	三ノ原アカダモ公衆トイレ	和式便座の洋式化をお願いしたい。	令和８年度当初予算において、洋式化改修に必要となる予算額を計上する方向で検討しています。	令和８年度当初予算で洋式化改修工事を実施します。工期は７月から11月末までを予定しています。
10	保健医療課	三ノ原町内会	11月28日	産後ケア事業	産後ケアを実施できる病院を増やしてほしい。	産後ケア実施希望助産院等が札幌方面など幅広いため、村と助産院等の委託契約で行うことが難しく、限度額を設定した償還払いなどを継続して調査検討中です。	助産院等の利用施設が札幌方面も含めて複数箇所となることから、契約方法等を含めて利用者の方々に大きな負担とならないように引続き調査の上、検討して参ります。
11	教育委員会子どもセンター	三ノ原町内会	11月28日	子育て支援センター	こども園に入所すると子育て支援センターが使用できず困っているお母さんがいる。土日だけでも使用できるなど対応できないか。	るすつこども園に入園すると子育て支援センターの利用登録を止めるのが慣例となっていますが、制度上は、子育て支援センターの利用登録ができるのは、認定こども園等の利用の有無にかかわらず、村内に居住する子育て家庭の保護者及び就学前の児童となっています。 るすつこども園に入園していたなら子育ての相談をるすつこども園の保育士にすることは可能ですが、通園に直接関係しない子育ての相談であったならば、子育て支援センターでも相談に乗れる仕組みを作っておくべきと思いましたので、子育て支援センターの利用登録をしていなくても、るすつこども園に入園している児童の保護者は、子育て支援センターでの子育て相談ができるように運用するよう検討したいと思います。 また、子育て支援センターが良くて、ぼっけもすごく素敵な場所と思っていただける方が多いとのことなら、子育て支援センターが開催するイベントにるすつこども園の未満児クラスの児童と保護者も参加できるように共催でのイベントの開催を検討したいと思います。 なお、「例えば月１回の土日」の子育て支援センターでのイベントの開催は、現在の職員体制から実施することは困難ですが、子育て支援センターが行う事業には、「子育てサークル等の育成・支援」がありますので、土曜日に、子育てサークル等に子育て支援センターのスペースを開放することで、ご要望に近い対応ができないか検討したいと思います。	現在、るすつこども園に入園している児童の保護者についても子育て支援センターでの子育て相談ができるように運用しています。 また、今年度より、子育て支援センターが開催するイベントにるすつこども園の未満児クラスの児童と保護者も参加できるように共催でのイベントの開催を計画しています。 土曜日に、子育て支援センターのスペースを開放することについては、子育てサークル等からのご要望があれば対応いたします。

村民からの要望等対応状況

NO	担当課	地区名	懇談会実施日	区分	意見、要望	村としての考え、対応等 (R8.2.5回答内容)	回答日以降の経過等
12	農林課	北二線	12月1日	有害鳥獣	新しいハンターの情報が広報でしか知らず、シカが出たとかの時も連絡できなかった。	農林課への連絡又は巡回中のハンターに直接声をかけていただくことで対応していたため、令和８年度の業務委託の業務開始時に運用について周知します。	未周知となっていたため、周知いたします。
13	教育委員会学務課	北二線	12月1日	義務教育学校	義務教育学校後、現在の中学校校舎はどうするのか。	用途を変更し、継続して使用するとしても、大規模改修が必要であり多額の費用を要することが想定されます。改修、解体など様々な選択肢を排除することなく慎重に検討を進めていきます。	左記の記載内容と同様に、継続して慎重に検討を進めていきます。
14	企画観光課	北二線	12月1日	風力発電	風車が止まっているようだが、寄附金はもらえるのか。	送電線に問題が発生したが、事業者において復旧作業を行い現在は稼働中です。寄附金については、当初の予定通りもらえることとなっています。	当初の予定通り寄附金として5,000万円を受領しています。
15	企画観光課	黒田	12月3日	風力発電	風車が止まっているようだが、寄附金はもらえるのか。	送電線に問題が発生したが、事業者において復旧作業を行い現在は稼働中です。寄附金については、当初の予定通りもらえることとなっています。	当初の予定通り寄附金として5,000万円を受領しています。